

書名	著者名	出版社	出版年	内容	請求記号	ジャンル		
魂でもいいからそばにいて 3.11後の霊体験を聞く	奥野修司	新潮社	2017年	あの津波で身近な家族を失った人たちの 霊体験を取材。亡くなった兄からメールを受け 取った、亡くなった子どものおもちゃの車が勝 手に動いたetc.涙なしには読めません	147-オ	震災（東日本 大震災）	心にひびく 泣ける	小説以外
もしもノンフィクション作家が お化けに出会ったら	工藤美代子	メディアファクト リー	2011年	お化けなんて興味がない。霊能者なんて大 嫌い！しかしノンフィクション作家である著者 は幼い頃から不思議なことや変なことを体験 することが多かった。冷静な語り口のお化け体 験記。	147-ク	コワイ	小説以外	
怖い間取り	松原タニシ	二見書房	2018年	殺人事件、自殺、孤独死…。そんないわくつ きの事故物件に住む芸人が体験したコワイ 話と人から聞いたコワイ話…。あなたはこんな 部屋に住めますか？	147-マ	コワイ	実話系	死
火のないところに煙は	芦沢央	新潮社	2018年	作家の「私」は怪談を書く依頼を受け、小説 の題材を取材する。謎の占い師。お祓いをた のむ女。隣人の妄言に悩まされる夫婦。悪夢 を見せられる家…。そんな実話を「小説」とし て発表した「私」の身にも異変が！	913.6-ア	コワイ	ホラー	
発現	阿部智里	NHK出版	2019年	「来ないで！」最愛の幼い娘の姿を見て絶叫 する母。彼女はいったい何を見たのか？昭和 と平成、歴史を隔てて進行する2つの物語と そこから明らかになる事実とは…。戦争のタ ブーに挑んだ意欲作。	913.6-ア	コワイ	ミステリー	戦争
最後の記憶	綾辻行人	角川書店	2002年	ほとんどの記憶を失いつつある母は幼いころ体 験した「凄まじい恐怖」の記憶に怯え苦しんで いた。この「最後の記憶」とは？ホラー&ミステ リー。	913.6-ア	コワイ	ミステリー	
深泥丘奇談	綾辻行人	メディアファクト リー	2008年	丘の上にある奇妙な病院。病室の中で聞こ える「ち・ち・ち」という妙な声。手首に包帯を 巻いた看護師。ウグイス色の眼帯をした医師 …。謎めいて怪しげな連作怪談集。	913.6-ア	コワイ	短編集	
眼球奇譚	綾辻行人	集英社	1995年	これは眼玉と美しい女由似にまつわる妖しい7 つの物語。	913.6-ア	コワイ	短編集	
屍人荘の殺人	今村昌弘	東京創元社	2017年	高原ペンションで過ごす夏合宿が一転!!神紅 大学生、ミステリ愛好会葉村譲と探偵少女 剣崎比留子が挑む前代未聞の密室殺人！ ホラーとミステリーが見事に融合！	913.6-イ	コワイ	ミステリー	このミステ リーがすごい
押入れのちよ	荻原浩	新潮社	2006年	格安物件のマンションに付いてきたのはビーフ ジャーキーの好きな明治生まれのユレー「押 入れのちよ」。他に"双子"の女の子とその母 の隠れ家を描いた「お母さまのロシアスープ」な ど、ぞくりとコワくて、ときにおかしい物語集。	913.6-オ	コワイ	短編集	
メアリー・スーを殺して	乙一	朝日出版社	2016年	4人の作家（実は同一人物、乙一・中田 永一・山白朝子・越前魔太郎）による初の 合作短編集。不思議な話、謎めいた話、せ つない話、おぞましい話etc.が楽しめます。	913.6-オ	コワイ	短編集	あっと驚く
箱庭図書館	乙一	集英社	2011年	「物語を紡ぐ町」文善町が舞台。本を読むの が異常に好きな姉とその弟を取り巻く、せつな い、不思議、意外、怖い、がいつぱいつまった 短編集。これぞ、乙一！	913.6-オ	あっと驚く	短編集	コワイ

ゴーストハント	小野不由美	講談社	2010年	呪われた旧校舎。そこにはユレーイが出現し、ポルターガイストが騒がしい。ゴーストハントは、美形の青年ナル、巫女さん、坊さん、司祭さん、それに女子高生の麻衣。さあ、みんなユレーイ退治だ！	913.6-オ	コフイ	青春世代 (高校生)	
麦の海に沈む果実	恩田陸	講談社	2000年	北の大地・湿原に囲まれ周囲から閉ざされた謎の全寮制の学園。2月の最期の日に転入してきた少女理瀬の周囲で様々な事件が起きて…。怖いんだけどこんな学校、入ってみたいくなる！	913.6-オ	コフイ	青春世代 (高校生)	
私の家では何も起こらない	恩田陸	メディアファクトリー	2010年	小さな丘の上に建つ古い屋敷。ここで今までにおこったことは…。キッチンで突然殺しあった仲良かった姉妹。"お肉"になった子どもたち、老人を5人も殺した美少女、他には？人はここを"幽霊屋敷"と呼ぶ。	913.6-オ	コフイ	ホラー	
ネクロポリス	恩田陸	朝日新聞社	2005年	イギリスと日本の文化が融合した不思議な島国"Vファー"。1年に1回聖地"アナザーヒル"で開かれる"ヒガン"とは？死者と生者が交わる摩訶不思議な異世界ミステリー。	913.6-オ	コフイ	ミステリー	ファンタジー
ユージニア	恩田陸	角川書店	2005年	ある夏の暑い日に起きた謎の大量毒殺事件。様々な人々の証言から浮かび上がる盲目の美少女と事件の真相。そして"ユージニア"とは？	913.6-オ	コフイ	ミステリー	
黒い家	貴志祐介	角川書店	1997年	子供の首つり事件第一発見者になってしまった保険会社社員。不審に思い独自の調査を始めてみると…。保険金殺人にまつわる恐怖と戦慄のサスペンスホラー。	913.6-キ	コフイ	ミステリー	
巷説百物語	京極夏彦	角川書店	1999年	小豆洗い、白蔵主、舞首…。日本古来の妖怪にまつわる怪事件。しかし、本当に怖いのは人の心の闇なのかもしれない…。御行一味が事件を解くシリーズ。	913.6-キ	コフイ	時代小説	直木賞受賞作
妖怪アパートの優雅な日常	香月日輪	講談社	2003～2013年	事故で両親を亡くし、おじの家に身を寄せていた夕士は高校入学と同時に下宿生活を始めることに。格安、賄い付きのその結構なアパートは、実は妖怪たちがうじゃうじゃと住み着くいわくつきの物件だった！	913.6-コ	青春世代 (高校生)	コフイ	おいしい
玩具修理者	小林泰三	角川書店	1996年	玩具修理者は何でも直してくれる。独楽でも凧でもラジコンカーでも死んだ猫でも…。あるひ転んで背負っていた弟を死なせてしまった幼い姉は、玩具修理者に弟を直してもらおうことにしたのだが…。	913.6-コ	コフイ	ホラー	
ほんとうの花を見せにきた	桜庭一樹	文藝春秋	2014年	荒んだ町、死の淵にたたずむ一人の少年「梗」の命を救ったのは、心優しき竹のお化け、吸血鬼「バンパー」だった…。	913.6-サ	こわい	ホラー	吸血鬼
都市伝説セピア	朱川湊人	文芸春秋	2003年	自ら作り出した「フクロウ男」の都市伝説に憑りつかれた男。昨日に戻れる不思議な公園。夜店の見世物小屋の河童の氷づけ…。妖しくせつなく不思議な物語集。	913.6-シ	コフイ	短編集	
花まんま	朱川湊人	文芸春秋	2005年	幼い妹は高熱が下がった後、妙に大人びた子になっていた。戸惑う兄に「前世の記憶」を話し始めた妹は…。不思議でせつない物語集。	913.6-シ	コフイ	短編集	直木賞
仄暗い水の底から	鈴木光司	角川書店	1996年	ぼたり。ぼたりと水の音。冷たく暗く広がっていく水…。"水"にまつわるホラー連作集。怖くて怖くて…しかし胸を打つ物語です。	913.6-ス	コフイ	心にひびく	

<b>ふちなしのかがみ</b>	辻村深月	角川書店	2009年	学校の階段、踊り場に住むという花子さんの七不思議と死んだ女生徒の関係は…。午前0時、自分の未来が見えるという大きな鏡は…。ぞくりと怖い4つの物語。	913.6-ツ	コワイ		
<b>夜市</b>	恒川光太郎	角川書店	2005年	何か買わなければ決して"夜市"からは出られない。この世とあの世の間に現れる"夜市"。幼いころ"夜市"に迷い込んでしまった彼は、連れていた弟と引き換えに野球の才能を買ったのだが…。せつなくおぞましい世界。	913.6-ツ	コワイ	せつない	
<b>白いメリーさん</b>	中島らも	講談社	1994年	頭の先から足元まで真っ白けなメリーさん現る！年に一度昼の12時から夕方6時まで、参加者通しが人殺しをしてもいい「日の出通り商店街いきいきデー」とは？ブラックでシュールな笑いを誘う、ホラー短編集。	913.6-ナ	コワイ		
<b>ユリゴコロ</b>	沼田まほかる	双葉社	2011年	父の部屋の押入れから見つかった4冊のノートには、ある人物の殺人に関する生々しい記憶が綴られていた。これは事実なのか？物語なのか？そしてこの人物は誰？恐怖の向こうの愛を描く。	913.6-ヌ	ミステリー	家族	コワイ
<b>あなた</b>	乃南アサ	新潮社	2003年	「あなた」をずっと見つめていたい。なのに、あなたは、わがままで身勝手…。愛する人への想いが敵意を持ち始めた時…。切なくて身も凍るホラー。	913.6-ノ	コワイ	ホラー	
<b>あやし</b>	宮部みゆき	角川書店	2000年	江戸の町を舞台にした怪談集。不思議な話、親子の情愛、怖い話がテーマですが、親子の情愛・しみじみとした人間愛が伝わってくる読みごたえのある作品集です。	913.6-ミ	コワイ	時代小説	
<b>おそろし</b>	宮部みゆき	角川書店	2008年	ある事件の後心を閉ざしてしまった娘おちかは、同様に心に傷を持つ人々の"おそろしい"話の聞き手となっていくのだが…。ただ怖いだけじゃない、江戸怪奇物語。	913.6-ミ	コワイ	時代小説	
<b>東京奇譚集</b>	村上春樹	新潮社	2005年	偶然に偶然が重なった、何気ない奇跡のような出来事。さりげなく、ありえないのに、ごく日常的な会話。不思議なのに不思議じゃない？村上ワールドへようこそ。	913.6-ム	コワイ	短編集	
<b>私の頭が正常であったなら</b>	山白朝子（乙一）	KADOKAWA	2018年	ある日家の中で中年男の幽霊を見てしまった僕。どうやら妻も同じものが見えるらしい。僕たちはどうしてそんなものに憑りつかれてしまったのだろう…。こわくて、ふしぎで、せつなく、かなしい…。8つの物語。	913.6-ナ	こわい	短編集	
<b>幽霊塔</b>	江戸川乱歩	岩波書店	2015年	幽霊島と呼ばれる時計塔。そこにはおぞましい噂が…。そこに現れた謎の美女秋子の秘密とは？江戸川乱歩の怪奇ロマン。宮崎駿のイラストつき。（宮崎駿『ルパン三世カリオストロの城』の発想のきっかけになった本だそうです。）	9136-エ	こわい	ミステリー	
<b>旅先のオバケ</b>	椎名誠	集英社	2018年	極寒のシベリアのホテルで。深夜隣の部屋から聞こえるすさまじい大騒音。文句を言ってやろうと翌朝隣を見てみると…。旅先で遭遇した怪奇現象に珍体験もおっぱいの旅エッセイ。	915-シ	コワイ		
<b>図解クトゥルフ神話</b>	森瀬	新紀元社	2005年	80年ほど前怪奇小説家ラヴクラフトがつくった暗黒神話「クトゥルフ神話」今も様々な人の手により数多の作品が発表されている。	930-モ	コワイ	伝奇文学	

真夜中の図書館	ニック・シャドウ	ゴマブックス	2008年	真夜中の図書館を知っていますか？そこにある物語は世にも恐ろしいものばかり。読んでから後悔するか、読まずに後悔するか…。	933-シ	コワイ	短編集	海外文学
夜のだれかの玩具箱	あさのあつこ	文藝春秋	2012年	「うちの猫は鼠を捕りません」という風変わりな店名のバーに入った男は、そのマスターから「お久しぶり」と声を掛けられる。初めて入った店なのに？しかも出されたつまみは彼の好物だった！ぞくりとコワイ不思議な物語集。	B913.6-ア	コワイ	短編集	
屍者の帝国	伊藤計劃	河出書房新社	2014年	"死者"を蘇らせて"屍者"として使う技術が発達した19世紀末の世界。屍者たちは兵として、労働力として、社会でフル活用されていたのだが…。奇々怪々なホラー冒険物語。	B913.6-イ	コワイ	ホラー	
逢魔が時に会いましょう	荻原浩	集英社	2018年	みんな知っている子。だけど、ひとり多い…。変わり者の民俗学者、准教授の布目とともに、もののけ現地調査へ向かった女子大生真矢。座敷童、河童、天狗、もののけたちは本当にいるのか？	B913.6-オ	コワイ	笑える	
The Book	乙一	集英社	2012年	琢馬は、見たこと感じたことなどをすべて記憶してしまう特殊能力を持った少年。しかし「記憶」は時として彼を襲い傷つける。押しつぶされそうな彼を救ったのは突如現れた1冊の本「The Book」。『JOJOの奇妙な冒険第4部』を乙一が全く新しくノベライズ。	B913.6-オ	コワイ	読みだしたら止まらない！	マンガ・ノベライズ
暗いところで待ち合わせ	乙一	幻冬舎	2002年	一人暮らしの目の見えない女性の家へこっそり忍び込んだ"殺人犯"として追われている若い男。女は気付かないふりを装い、男は気付かれないように身を潜める。二人の奇妙な"共同生活"が始まった…。	B913.6-オ	コワイ	サスペンス	
夏と花火と私の死体	乙一	集英社	2000年	九歳の夏、私はあっけなく殺された。一番仲良しの弥生ちゃんに…。弥生ちゃんとそのお兄ちゃん健くんは、私の死体を隠そうとするのだが…。"死体"が語り手、という異色ミステリー。乙一高校生の時のデビュー作。	B913.6-オ	ミステリー	あっと驚く	
鬼談百景	小野不由美	KADOKAWA	2015年	Yさんの学校には男女の生徒の銅像が立っている。しかし、その銅像が指し示す先に次々に怪異現象が起きて…。ぞくりとコワイ百物語。けして一晩では読まないでくださいね	B913.6-オ	コワイ	実話系	
六番目の小夜子	恩田陸	新潮社	2001年	ある高校で秘かに伝わる奇妙なゲーム。「六番目」の年、それは怖ろしい結末を迎えて…。	B913.6-オ	コワイ	青春世代 (高校生)	
心霊探偵八雲	神永学	KADOKAWA	2004～2013年	生まれつき左眼に"赤い瞳"を持つ男・八雲には、その赤眼で心霊が見える、本人は見たくないのにも関わらず…。真犯人を赤眼で暴く。心霊探偵シリーズ	B913.6-カ	コワイ		
悪の教典	貴志祐介	文藝春秋	2012年	サイコパス。生まれつき、人としての感情を持たない異常者が善人の仮面をつけて"羊"の群れに紛れ込んだ時…。血も凍る戦慄の学園ボラー！	B913.6-キ	コワイ	ホラー	
ダーク・ゾーン	貴志祐介	祥伝社	2013年	気がつくと異形の怪物となり、将棋の駒として闘っていた…。なぜか異空間にある軍艦島で、赤軍・青軍地獄のバトルが始まった！勝負は七番。勝敗の行方は？	B913.6-キ	コワイ	ホラー	

クリムゾンの迷宮	貴志祐介	KADOKAWA	1999年	赤い奇岩の連なる"迷宮"に放り込まれた男女9人。生き残り無事ゴールできるのは一人だけ。凄惨な"ゼロ・サム・ゲーム"が始まった！血も凍るホラー。	B-913.6-キ	コフイ	ホラー	
新世界より	貴志祐介	講談社	2011年	♪と～おき～や～まに～ひ～はお～ちて～♪おなじみのあのメロディーが流れる、のどかな田園地帯・平和なムラ。そこは1000年後の日本。"神の力"を得た人類の見せかけの平穏が崩れ去るとき…。グロさ全開！ホラー大作。	B-913.6-キ	コフイ	ホラー	SF
ドリームダストモンスターズ	榎木理宇	幻冬舎	2014年	悪夢に悩まされる人の夢に潜り込み、その夢が警告している事実を明らかにする「夢見」。何度も同じ悪夢を見てうなされている女子高生晶水は同級生の壱から、彼の祖母による「夢見」を受けてみないかとすすめられるが…。オカルト青春ミステリー	B913.6-ク	青春世代（高校生）	ミステリー	コフイ
ホーンテッド・キャンパス	榎木理宇	KADOKAWA	2012～2018年	幽霊なんて見たくもないのに「見えてしまう」大学生八神は、あこがれの美少女こよみを守るためいやいやながら"オカルト研究会"に入ること。オカ研にはキャンパス内の心霊事件が持ちこまれて…。	B913.6-ク		ホラー	コフイ
砂糖菓子の弾丸は打ち抜けない	桜庭一樹	富士見書房	2004年	転校生"海野もくず"はすごい美少女だが変わっている。砂糖菓子の弾丸で世界や大人と戦おうとした少女たち。すぐせつなくてイタイ…。	B913.6-サ	青春世代（中学生）	ショッキング	
少女には向かない職業	桜庭一樹	東京創元社	2007年	「あたし、大西葵13歳は中学2年生の1年間で、人をふたり殺した。」ショッキングな一文ではじまる物語。明るさの陰にある闇。少女たちを美しく壮絶に描いた物語。	B913.6-サ	青春世代（中学生）	ショッキング	
ジェノサイド	高田和明	KADOKAWA	2013年	人類発祥の地アフリカで進化した"新人類"が誕生!?日本・アメリカ・アフリカ。世界に渦巻く陰謀と破滅。人類は劣った生物なのか!?息もつかせぬハード・ミステリー	B913.6-タ		SF	コフイ
竜が最後に帰る場所	恒川光太郎	講談社	2013年	5千匹のきょうだいたちの中から"竜"へと成長したゴロント。夜ごと歩き異次元の旅を続ける"夜行"の人々。"もの"に見えてそうではない擬装集合体とは？ふしぎで幻想的な5つの物語。	B913.6-ツ		ファンタジー	コフイ
雷の季節の終りに	恒川光太郎	角川書店	2009年	この世にはない「穠」という町には、春夏秋冬の後に「雷の季節」があるのだという…。ひっそりした町、町の向こうにある「墓町」。「風わいわい」という物の怪…。ファンタジックホラー。	B913.6-ツ		ファンタジー	コフイ
家族狂	中村うさぎ	角川書店	1999年	俺の家に住みついたユレーイ一家。実は…。コメディヤーが一変してホラーに！読みだしたら止まらない！	B913.6-ナ			コフイ
火喰鳥を喰らう	原 浩	KADOKAWA	2020年	太平洋戦争末期、ニューギニアで戦死した大伯父の日記が七十年の時を経てわが家へ届けられた。その日から、平和だったわが家に怪異現象が…。「ヒクイドリ ヲ クラウ ビミナリ」日記に浮かび上がる謎の言葉は…。生きたかったと願う死者の執念が、時空をもねじまげる。悪夢のようなミステリー。	913.6-ハ		ミステリー	コフイ

<b>死者のための音楽</b>	山白朝子 (乙一)	KADOKAWA	2013年	おかあさんが子どもの頃、川でおぼれかけた時に聴いた、美しい調べとは…。親子の愛、せつない愛を描いた美しく静かなホラー短編集。	B913.6-ヤ	コワい	せつない	短編集
<b>エムブリヲ奇譚</b>	山白朝子 (乙一)	KADOKAWA	2016年	日本各地を旅して名所案内を書くことを生業とする旅本作家和泉蠟庵とお供の耳彦。"迷い癖"がある蠟庵一行はいつも道に迷い奇奇怪怪な出来事に遭遇するのだが…。怪しく残酷で、美しくせつない物語集。	B913.6-ヤ	コワい	短編集	怪奇
<b>私のサイクロプス</b>	山白朝子 (乙一)	KADOKAWA	2019年	"迷いぐせ"がある旅本作家・和泉蠟庵とお供の耳彦・輪。旅の途中例によって道に迷い不思議な出来事に巻き込まれ…。怪しく美しく残酷でせつない物語集。エムブリヲ奇譚 続編。	B913.6-ヤ	コワい	短編集	怪奇
<b>IT (イット)</b>	スティーブン・キング	文芸春秋	1994年	"それ"としか呼びようがないくらい恐ろしいもの。ITがまたデリーの町にやってくる。少年の日にITと対決した7人は大人になって再び立ち向かう。ホラーの王さまスティーブン・キングのこの上もなく恐ろしい長編。	B933-キ	コワい	ホラー	